

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
観光学概論B	観光産業を学ぶ	高柳 直弥	1年次後期
講義の目的	本講義では、従来の観光産業の経営に対する考え方や手法の課題を具体的な事例を示しながら整理し、今後求められることが予想される経営姿勢などを考察し、指導する。		
到達目標	観光とまちづくりの関係を念頭に置きながら、地域活性化の手法として観光を考えることができるようになる。 観光やまちづくりの事例について観光マーケティングや経営の理論から考えることができるようになる。		
内容講義	観光まちづくりの考え方を基本において、様々な地域観光のあり方を考察し、観光産業や観光マネジメントについて理解することを目指します。		
講義スケジュール	第1講	オリエンテーションと観光政策の動向について	
	第2講	観光事業のマネジメントとイノベーション	
	第3講	観光事業のグローバル経営	
	第4講	観光マーケティング	
	第5講	観光と Web ビジネス	
	第6講	観光関連産業の事例考察(1): 旅行業	
	第7講	観光関連産業の事例考察(2): 宿泊業	
	第8講	観光関連産業の事例考察(3): 航空輸送業	
	第9講	観光関連産業の事例考察(4): 鉄道事業	
	第10講	観光関連産業の事例考察(5): テーマパーク	
	第11講	地域の観光まちづくり事業: B級グルメ・ゆるキャラ・ローカルヒーローなど	
	第12講	地域ブランドのマネジメント	
	第13講	地域のインバウンド事業	
	第14講	芸術文化と観光: ミュージアムマネジメントとアートツーリズム	
	第15講	企業と観光: 産業観光と企業がつくる博物館	
指導方法	観光を体系的に把握、理解します。副次的に新聞やテレビ番組等よりトピックを取り上げて、観光と経済の関連と、その波及効果について解説し、理解を深めます。なお、受講生の人数や関心、理解度に応じて計画を若干変更する場合があります。積極的に学ぶ意欲のある人を歓迎します。		
授業外学習	【事前学習】シラバスを参照の上、テキスト該当ページの内容や事前に提示したテーマについて調べておくこと。 【事後学習】講義中に配布するプリントの内容を再整理すること。		
成績評価方法	「本試験(レポート)」(50%)、「平常点(小テスト)」(30%)、「平常点(授業内課題)」(20%)		
テキスト	太田 実・中島 智編『新・観光を学ぶ』八千代出版、2017年。		
参考書籍	高橋一夫・柏木千春(編)『1からの観光事業論』碩学舎、2016年 谷口知司編『観光ビジネス論』ミネルヴァ書房、2010年。		
事項記	なし		